



平成29年度南丹市国際交流協会「事業報告」


平成29年度も南丹市からの事業委託を受け、当協会の設立趣旨に基づき、5つの事業を柱にして国際交流事業、国際理解啓発事業、多文化共生事業、在住外国人支援事業等の各種の国際化事業を推進した。

1. 交流と多文化体験に関する事業 (交流事業委員会)

事業名	開催日時等	事業実施内容
<p>2017 フィールドトリップ in Nantan</p>	<p>10月7日(土) 10:00~17:45</p>	<p><事業概要> 京都府内の外国人(外国人留学生)を南丹市に招き、市民との交流を図りながら南丹市の文化や生活習慣等を体験してもらうことを通じて、市民の国際理解等を深める。</p> <p><会場> 林昌寺・虹の湖交流センターほか(南丹市美山町大野かやぶきの里(美山町中))</p> <p><参加者> 約90名 外国人留学生 40名 ・ 市民等 約50名</p> <p><内容> ①講和と座禅体験(林昌寺にて) ②交流活動 うちわづくり(京都伝統工芸大学在校生) 和太鼓の演奏と体験(和太鼓グループ「阿修羅」) 昼食会 ③見学 かやぶきの里</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <座禅体験(林昌寺)> <和太鼓の体験> </p>
<p>2017なんたにあん KID'S カーニバル</p>	<p>11月19日(日) 11:00~16:00</p>	<p><事業概要> 市内の子供たちに外国人、また外国の様々な遊びや文化、また伝統等に触れる機会を提供し、交流を図りながら、国際理解の推進と世界に羽ばたく人材の育成を図ることを目的に実施した。今回は南丹市情報センター20周年の記念行事に合わせて開催。</p> <p><会場> 南丹市国際交流会館 コスモホール・地階ロビー</p> <p><参加者> 約200名</p> <p><参加国等> 7ヶ国・2団体 ベトナム・中華人民共和国・ペルー・ニュージーランド・フランス、韓国、ミャンマー、JICA関西、日本国際民間協力会(NICCO)</p> <p><内容> ①世界の遊び体験コーナー ②作って遊ぼう「シーパ」 ③なんたにあん☆コレクション ④みんなでワールドゲーム</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <なんたにあん☆コレクション> <各国のブース> </p>

<p>サイパン島 青少年訪問団 歓迎交流事業</p>	<p>2月13日(火) 17:00~19:00</p>	<p><事業概要> サイパン島から青少年が来訪し、市内の生徒また市民らと交流事業を行い国際理解を深める。 <会場> 遊youひよし (南丹市日吉町) <参加者> 約100名 <内容> 今回は15名の中学、高校生らが訪れ、市内の工場見学の後交流会を行い、羽子板の絵付けや書道やけん玉など日本の文化に触れながら、市内の中学生や市民らと交流を深めた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;"><羽子板の絵付け体験></p>
------------------------------------	---------------------------------	---


2. 各種情報の収集と提供事業 (啓発事業委員会)

事業名	開催日時等	事業実施内容
<p>協会だより ハローHello ニュースの発行</p>	<p>①2017年10月27日 発行 ②2018年3月9日 発行</p>	<p><事業概要> 協会広報誌を発行し、会員相互の情報共有を図るとともに市民の皆さん等へ協会の活動を啓発するとともに、国際化事業等への関心を高めてきた。</p> <p><第19号> 子ども絵画コンクール フィールドトリップ 外国人紹介事業など</p> <p><第20号> KID'Sカーニバル 多文化共生ワークショップ 外国人のための防災教室等</p> <div style="text-align: right;">  </div>
<p>協会ホームページ 更新</p>	<p>通年(随時更新)</p>	<p><事業概要> 協会の開設しているホームページを活用して会員また会員外の皆さんに活動報告、事業開催等の情報提供を実施した。</p>

3. 国際理解の啓発・知識の普及事業 (啓発事業委員会)

事業名	開催日時等	事業実施内容
<p>語学教室の開催 「社会人英会話教室」</p> <p>①リフレッシュ クラス</p> <p>②初級クラス</p>	<p>春期 秋期 冬期</p> <p>春期 秋期 冬期</p>	<p>今年度も継続して、社会人のための英会話教室を実施した。</p> <p>火曜日、19:00~20:30、園部公民館にて サイモン先生指導</p> <p>参加人数 9人 5月16日~7月18日</p> <p>参加人数 9人 9月26日~11月28日</p> <p>参加人数 11人 1月16日~3月20日</p> <p>金曜日、14:00~15:30、八木公民館にて クリス先生指導</p> <p>参加人数 5人 5月19日~7月21日</p> <p>参加人数 6人 9月26日~11月28日</p> <p>参加人数 6人 1月12日~3月16日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

<p>③中級クラス</p>	<p>春期 秋期 冬期</p>	<p>火曜日、19:00~20:30、園部公民館にて デボラ先生指導</p> <p>参加人数 9人 5月10日~7月12日</p> <p>参加人数 10人 9月20日~11月29日</p> <p>参加人数 12人 1月9日~3月20日</p> 
<p>④アドバンス クラス</p>	<p>春期・秋期・冬季</p>	<p>サイモン先生指導、受講生3~5名 水曜日、園部にて自主運営</p>
<p>第4回子ども 絵画コンクール開催</p>	<p>募集期間 9月4日 ~9月15日</p>	<p><事業概要> 南丹市小学生を対象に国際交流多文化共生に係る 絵画のコンクールを実施した。</p> <p>*応募者 52名 *入選者 10名 協会賞 木村怜志さん(園部小) 会長賞 森 菜々虹さん(園部小) 審査員特別賞 永口航史郎さん(胡麻郷小) 日本語教室賞 大石有希菜さん(園部小) 審査員賞 奥村結音さん(園部小)、松井優佳さん(園部) 木村俊介さん(園部小) 努力賞 治田夕希穂さん(八木西小)、吉田大起さん(殿田小) 山口采乃さん(胡麻郷小)</p> <p>*表彰式 10月15日 南丹市国際交流会館2階にて</p> <p>*作品展示 10/14~15 南丹市国際交流会館2階 11/19 キッズカーニバル</p>  
<p>国際理解・多文化共生 ワークショップ</p>		
<p>「料理教室」 チャレンジ! 本格・中国料理2</p>	<p>3月25日(日) 10:00~13:30</p>	<p>南丹市在住の中国出身の皆さんから本格的な肉まんの作り方を 教わりながら、みんなで楽しく作りました。また作った肉まんを 食べながら中国の文化や習慣風習等について話を聞き交流を深めた</p> <p>*場所 八木公民館2階調理室 *講師 大西継娜さん、井上由美さん *参加者 24名</p> 
<p>国際理解・多文化共生 ワークショップ</p>	<p>1月20日(土) 13:30~15:00</p>	<p>外国の伝統、文化、言語などについて、皆で学び、考える機会と して、今回は日本代表について考えました。</p> <p>*場所 南丹市国際交流会館 研修室 *講師 藤原孝章教授(同志社女子大学) *テーマ 日本代表ってなに? *参加者 14名</p> 
<p>外国人講師の 派遣支援</p>	<p>7月11日(火)</p>	<p><事業概要> 外国人の方を学校に紹介し、直接外国の文化や 語学等の交流からお互いを知り学ぶ機会を提供。</p> <p>*園部小学校 4年生 *マルタン・バールさん(フランス)府国際交流員 英語を使ってゲームやクイズをし、交流を深めた</p> 

2月14日(水) 10:45~11:30	*園部第二小学校 6年生 *李 美京さん(韓国)、呂 雪韵さん(中国)	
2月15日(木) 13:45~15:15 (インフルエンザのため中止)	*殿田小学校、胡麻郷小学校合同 5年生 *マヤ・ホールさん(イギリス) 京都府国際交流員 ミシェル・リオングさん(カナダ) 亀岡市国際交流員	
3月14日(水) 13:20~15:10	*殿田中学校 1年生、2年生 *京都大学留学生 5名 (モンゴル、中国、南アフリカ、フィリピン、フランスの五ヶ国) *英語を使っの日本の紹介など	

4. 在住外国人が安心して暮らせるための支援事業 (支援事業委員会)

事業名	開催日時等	事業実施内容
在住外国人支援 「日本語教室」支援		<事業概要> 南丹市に在住、在勤されている外国人の方に日本語を学ぶ機会を提供した。(通年4ステージ)
日本語教室の開催	第1ステージ 4月~6月 第2ステージ 7月~9月 第3ステージ 10月~12月 第4ステージ 1月~3月	4月6日~6月18日(全11回) 日曜日、木曜日開催 学習者 24名、支援ボランティア 16名 7月6日~9月21日 (全11回) 学習者 28名 支援ボランティア 17名 10月1日~12月21日 (全11回) 学習者 27名、支援ボランティア 15名 1月11日~3月25日 (全11回) 学習者 17名、支援ボランティア 16名
校外学習の実施	夏季 7月16日(日) 冬季 3月4日(日) 9:30~17:00	日吉ダム、郷土資料館、京都新光悦村、井筒八つ橋 参加者 27名 宮津市(天橋立)及び伊根町へ 参加者 27名 外国人学習者14名に家族ら3名、ボランティア等10名が参加
学習発表会の開催	3月18日(日) 10:00~12:00	国際交流会館 研修室 参加者 17名 ・発表力の養成、市民へのアプローチ ・市民の日本語教室への認識向上 ・支援ボランティアの学習者への共感、意欲の向上を目的として毎年開催
日本語支援 ボランティア スキルアップ講座	① 1回目 6月25日(日) ② 2回目 11月26日(日)	場所 南丹市国際交流会館 3F 主催 京都府国際センター、亀岡・南丹・京丹波国際交流協会 目的 1年未満のボランティアのスキルアップを図る 受講者 19名 場所 ガレリア亀岡 主催 亀岡・南丹・京丹波国際交流協会 受講者 24名
子どもへの支援	随時	*日本語教室へ来ている学習者の子どもへのサポートの実施 2名(亀岡市就学児童1名、南丹市中学生1名)

新春多文化交流 Party	2月26日(日) 13:30~14:00	第3回丹波圏域ネットワーク事業 会場 丹波マークス コミュニティホール 主催 南丹市国際交流協会、亀岡国際交流協会、 京丹波町国際交流協会) 三市町協議会
日本語Rings関係	随時	*定例会への出席 (6/18、9/24、12/10) *15周年記念イベントへの参加 (3/11) ボランティア 9名参加
災害時等支援事業		
南丹市防災訓練 への参加	10月1日(日) 9:30~12:30	会場 美山中学校グラウンド 主催 南丹市防災会議 参加者 11名 *南丹市に地震発生を想定して訓練が実施され、外国人の方への 災害時の支援を進めていけるよう在住外国人、協会支援員らが 参加した。
外国人のための 防災・交通教室 の開催	12月17日(日) 9:00~11:00	会場 国際交流会館 2F 研修室 参加者 17名 園部警察署(交通課)による交通教室 南丹市役所総務課、園部町消防団による地震時の対応等
災害時外国人支援 ワーキング会議等 への参加	2月25日(日) 11:00~16:00 年間4回開催	災害多言語支援センター設置・運営訓練への参加 京丹波町にて ワーキング会議への参加 京都府国際センター等にて 4/1、8/9、12/22、3/20
北中部ネットワーク 会議への参加	年間4回開催	府北部、中部地域ネットワーク会議 4/1、7/18、12/19、3/11
意見交換会等の実施		
南丹市教育委員会	12月26日(土) 13:30~14:30	南丹市役所にて *南丹市教育委員会との協議 (学校教育課長等) 日本語支援が必要な児童、生徒への対応について 市内の学校からの外国人派遣支援、紹介依頼について
南丹市総務課	3月8日(木)	南丹市役所にて *南丹市総務課との協議 (防災担当係長等) 災害弱者の外国人に対する災害時支援等について
南丹市福祉事務所 社会福祉課	3月23日(金)	南丹市役所にて *南丹市社会福祉課との協議 (社会福祉課長等) 災害時要援護者支援台帳への外国人の登載について協議 府国際センター作成の防災ハンドブックを参考に渡した



5. その他、協会の目的を達成するために必要な事業 (事務局等)

事業名	開催日時等	事業実施内容
国際交流、外国人支援 窓口の開設	通年	南丹市国際交流会館内の協会事務所に開設し、 必要に応じて事務局員が随時相談等の対応をした
理事会等役員会の開催	随時	定期的に協会の役員会(理事会)を開催した。 *役員 会長1名、副会長2名、理事9名、監事1名、事務局長1名 *必要時に随時開催(年10回開催) 4/19、5/16、6/29、8/9、9/28、10/26、11/9、 2/1、2/22、3/15、
協会総会の開催	2017年 (平成27年) 5月20日 10:00~12:00	平成29年度総会の開催 南丹市国際交流会館にて *会員数 80名、2団体 *出席数 20名、委任状 54名 *事業報告、収支決算、事業計画、収支予算、役員改選等

